

2014年1月29日(水) 八重山日報 掲載記事



嵩西洋子さん(中央)を招き、ハーブ講習会
が開かれた=28日午前、宮良

ハーブの活用法学ぶ 田舎体験Pメンバー

石垣島田舎体験プロジェクト実行委員会によるハーブ講習会が28日、石垣島観光事務所で開かれた。講師にNPOジャパンハーブソサエティー八重山支部長の嵩西洋子さんを招き、同実行委に参加するメンバーたちがハーブの種類や活用方法などを学んだ。

講習会は地域の未利用資源について知つてもらい、田舎体験などのプログラム開発に役立てることが目的で実施されている。この日、嵩西さんは実際のハーブや写真を見せながら、いろいろなハーブを紹介。「ハーブの活用方法が分かれれば、自分の体調管理にも利用できる。『自然が美味しい』ということは、理解していないと出来ないこと」とアドバイスした。

またポットマリゴールドやウイキョウ、ブスタチウムなど

のハーブをクリームチーズに混ぜるという手軽なハーブ料理も紹介。参加者から感嘆の声が上がっていた。